



ガバナーメッセージ

職業奉仕とは？

国際ロータリー第2750地区 2009-10年度 ガバナー 久邇 邦昭



職業奉仕はロータリーの4大奉仕の1つで、しかもその中心というか根本の奉仕であり、ジョン・ケニーRI会長もその重要性を事ある毎に強調し、その実践活動を我々に慫慂しておられる事は皆さん御承知の事ですね。そこで一寸これについて考えてみようと思います。

第2750地区の90のクラブの公式訪問で会長、幹事、会長エレクトの方々と懇談している時、何人かの方から職業奉仕について、具体的に云って一体どういう活動をしたらよいのかという御質問を受けました。

これが考えてみると仲々難しい。職業とは生計を立てるために働いて給料をもらう、もうける手段ですが、奉仕とは見返りを求めずに人々の為に盡くす事ですから、職業奉仕とつながるとどうもピンとこない。4大奉仕の他の3つ、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕は奉仕即ちサービスの語意通りですんなりわかりますが、職業奉仕というのは一寸違いそうですね。多くのクラブでインターンシップとか学校などで職業紹介の卓話をするなどの活動をして居られ、これを職業奉仕活動に分類して居られますが、これも社会奉仕といったって通ずるのではないのでしょうか。

私はこうした職業奉仕という考え方は、欧州に於ける宗教改革運動と関連していると思うのですが、ルターもカルヴァンも、仕事に励むことは神の御心にかなう事だと説きました。産業革命が興ったのには色々の原因があったとしても、それが成功したのにはこうしたプロテスタントの考え方が大いに貢献したという説は、多くの経済学者、思想家が唱えています。

例えばアダム・スミスは国富論の中で、「市場においては、社会公共への奉仕にかかわる道徳心は消え失せている。けれども自己の利益を最大化しようと努力することを通じて人々は“見えざる手”の働きによって、結果として社会公共の利益に奉仕するのです。」と云っています。

又、マックス・ヴェーバーは、「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」の中で、「市場メカニズムについて、先ずは、その歴史的成立を可能にした主観的動機に注目しなければならないが、宗教は悩みを持つ多くの人々に救済をほどこしたのだが、そのことによって、

一貫した行為動機——倫理的・道徳的生活態度——が社会的に形成された。」と云っています。又、「人間の行為を直接に支配するのは利害関心であって理念ではない。しかし理念によって作り出された「世界像」——プロテスタントの神の御心——は極めてしばしば転轍器として軌道を決定し、その軌道の上を利害のダイナミックスが人間の行為を押し進めてきたのである。」とも云っています。又、「近代文化の本質的構成要素の1つというべき職業 (BERUF——英語でCALLING、神から与えられた使命という含意があるという) についての観念に立脚する合理的な生活態度はキリスト教的禁慾の精神から生れ出た。」と云います。

引用はこの位にしましょう。要するにロータリーの職業奉仕という観念の底流にはこうした考え方があって、具体的な活動というよりは、神の「見えざる手」に導かれて迷いなく進んでゆく行為の規範と云うべきもの、最も大事な奉仕のあり方と云うべきでしょうか。

それから、ロータリアンに求められる The Four-Way Test の厳守、これが職業奉仕の裏づけだと云われますが、これもキリスト教から出た徳目だと思われれます。フェアであれというのは英国で働いていた頃よく耳にしました。お前はアンフェアだなどと云おうものなら大変、長々といきり立って反論されたものです。宗教に道徳はつき物、やはり宗教は大切にしなければいけないと思います。

ここで思い起こすのは、パシフィック・ベイسنのクラブの公式訪問で、例会の始めに必ずしていたプレイヤー (祈祷) がキリスト教国で一般に行われているとすれば、これはまさしく職業奉仕の理念に適合していると手を打ったことでした。

キリスト教国のロータリークラブの例会で聖書の一節が唱えられるのなら、仏教国の場合に般若心経の一節とか、又日本の場合にはお経の他に祓詞を唱えとかするものも如何かななどと思うのですが?! ……。

職業奉仕の総括としては一應ここで終りにしてよいと思いますが、思いつくままに考えてみると、何故、欧州ではプロテスタンティズムの頃になって始めて職業の大切さが云われるようになったのか、その前はどうかだったのか、又、我々日本での職業についての伝統的考え方と一寸違うと思う事など色々浮んでくるのですが、もう紙数が盡きました、来月書いてみようと思います。それでは。

INDEX

<http://www.ri2750.org/>

◎ ガバナーメッセージ

◎ 寄付報告 / 文庫通信 / 物故

◎ 地区チーム研修セミナー・PETS開催報告

◎ 出席報告 / 編集後記

次年度地区幹事 服部 陽子 (東京広尾RC)

What is Vocational Service?

Rotary International District 2750
2009-10 District Governor Kuniaki KUNI

Vocational Service is one of the four Avenues of Service in Rotary. And it is main or fundamental service. So you have already understood that RI President John Kenny emphasized its importance at every opportunity and intends to make us carried out through the Rotary activities. Let me think about it a little.

When I talked with the president, secretary and president elect at the official visit for 90 clubs, I was asked by some of them what kind of activities would be taken in detail.

It is difficult to answer it. Vocation is to receive the salary and earn as a result of working in order to gain a living, but Service is to administer for the people without reward. So it is not clear for them the relation between the Vocation and the Vocational Service. We can easily understand that another three of four Avenues of Service as Club Service, Community Service and International Service is same as a meaning of the service, but as for Vocational Service it is a little different from them. Most of the clubs has had activities such as internship and speech of introduction of the job at the school, so it will lead to Community Service.

I think this Vocational Service is related with the movement of the Reformation in Europe and Martin Luther and Jean Calvin preached that working so hard obtains heart of heaven. There were many reasons to take up the industrial revolution, but most of economists and thinker advocated that the philosophy of the Protestant greatly contributed to succeed it.

For instance, Adam Smith describes on The Wealth of Nations that at the market, the moral sense through the service to the social public is going to fade away. But the people come to service the profit of the social public by invisible hand to endeavor to maximize the self profit.

Max Weber describes on his book 'The Protestant Sects and the Spirit of Capitalism' that as for market mechanism, first of all we have to focus the subjective motive that is capable to make the historical contribution, but the religion provides the relief for many people who have any worries. And it socially forms consistent action motivation – ethical & moral life attitude. And it also describes that controlling the human action directly is a concern and not philosophy. But the world image – Divine mind of the Protestant - created by the philosophy often decides the path as switching units and the dynamics of the concern on this path have urged the human action. And then it means that the rational life attitude based on the philosophy of the vocation as BERUF that is one of the modern cultural essential construct elements that is called Calling in English including the mission given by the Divine is created by the spirit of Christian Asceticism.

Let the citation drop now. In short we have this type of philosophy for the undercurrent of the concept as the Vocational Service in Rotary and the way of most important service that it is a standard of the action to be carried out without hesitation and to be lead by the invisible hand more than the detail activities.

And then 'The Four-Way Test' should be obeyed by the Rotarians and it is evidence for the vocational service that is supposed to be one of the virtues from Christianity. When I was in England, I heard that we should be fair. If I said unfair to somebody, they angrily argued beyond me. I think that the religion has virtue and is valuable for us.

What I am now remembering is that when I made the official visiting at the PBG clubs, they make prayer in the Christianity country in general at the beginning of the meeting. This is adapted to philosophy of vocational service.

If the weekly meeting in the Christianity country is held to recite a part of Bible, Would you like that we recite a part of The Heart Sutra at Buddhism country or in Japan we say a part of various Sutras or Shinto prayer?

I think that a summary of the Vocational Service is now finished. As I conceive an idea for it, I am diversely occurred why we said the importance of the vocation at the age of Protestantism in Europe, how about the previous age or there is some difference for Japanese traditional vocation. But as time is over and so I will write more next month. See you next newsletter.

～2010-11年度に向けて～



2010年2月16日(火)、「ホテルオークラ東京」に於いて、『地区チーム研修セミナー』が開催されました。地区役員、地区委員長、委員が197名出席し、辰野ガバナー年度へ向けての就任に備え、地区チームが一丸となってクラブを支援するべく準備を整えました。

久邇邦昭ガバナーのご挨拶に始まり、辰野克彦ガバナー・エレクトより「国際協議会報告」がありました。次年度RI会長、レイ・クリングスミス氏の発表された次年度のRIテーマは、「地域を育み、大陸をつなぐ」Building Communities Bridging Continents です。

このテーマ選定に関しては、テーマを聞けばロータリアン以外の人々にもロータリーの目指すところが何たるかがわかるようにという意図があったと説明されました。次年度RI会長強調事項は、①ポリオ撲滅、②青少年プログラム、③人道的プログラムの3点です。続いて、辰野ガバナー・エレクトは地区運営の方針を話され、①クラブ中心、地区はその支援 ②地区の簡素化の2点を挙げられ、クラブの支援に徹底する地区のあり方を強調されました。次に谷島 昶研修リーダーより「地区役員の役割・責務」についてのお話がありました。クラブが「効果的なクラブ」であるための支援を地区が行っていくことの大切さをわかりやすく説明なさいました。休憩を挟んで行われた、5つの常設委員会（会員・奉仕プログラム・広報・ロータリー財団・米山）の委員長の次年度の活動方針の発表は、それぞれの委員会の次年度への心構えと熱意を感じさせるものでした。セミナーに引き続き17時半より懇親会が開かれました。辰野ガバナー・エレクトからガバナー補佐他への役職バッジの授与や、委員長たちからの一言メッセージなどがあり、和やかで楽しいひと時となりました。

『会長エレクト研修セミナー』(PETS) は、2010年3月2日(火)・3日(水)の2日間に亘り「ホテルオークラ東京」で行われ、会長エレクト、地区役員合わせて143名が参加いたしました。

第一日目は、13:30点鐘、久邇ガバナーのご挨拶、辰野ガバナー・エレクトより国際協議会のご報告、次年度地区方針が発表され、谷島研修リーダーより、「次年度へ向けて」と題してお話がありました。休憩後は、クラブからの「合同奉仕プロジェクトのパートナー呼びかけ」の時間が設けられました。会長エレクトを中心とした発表者たちからは、熱意あるプレゼンテーションが繰り広げられ、国内7件のプロジェクト、PBGから2件のプロジェクトが紹介されました。この後、福井 衛 ロータリー財団委員長、杉本當正 米山記念奨学委員長、水野雅生 広報委員長からの委員会活動紹介がありました。18:30より行われた懇親会ではガバナー補佐、グループ幹事、各委員長の紹介があり、会長エレクトを中心に、楽しい語らいの時となりました。

第二日目は、9時半点鐘、最初にこの日のメインテーマであるディスカッションについて、鬼島弘明研修リーダー補佐からの説明がありました。ディスカッションはグループ毎にはせず、グループの枠を超えて、いろいろなグループからの会長エレクトと一緒に話し合えるように組合せがされ、6つの部屋に分かれて行われました。1時間20分のセッション3つから構成され、テーマ:1は新藤信之リーダーを中心とするチームにより「会員基盤の強化とクラブ活性化」、テーマ:2は熊野隆喜リーダーのチームによる「クラブ奉仕プロジェクトと地区奉仕プログラム委員会との関わり」、テーマ:3は坪 昭二リーダーのチームによる「クラブの長期計画と年次目標」でした。10時過ぎから3時半までの長時間に亘るものでしたが、大変活発な意見交換がなされ、有意義な話し合いとなりました。2日間のセミナーの全過程を終了し、辰野ガバナー・エレクトから修了証を受け取る会長エレクトの皆様のお顔は晴れやかで、7月から始まる次年度への希望と期待に満ちていました。



米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

■ 米山特別功労法人

(株) プロダクション尾木

尾木 徹君 東京南 2010.2.19 1

■ 米山功労者

谷 善樹君	東京銀座	2010.2.4	5
藤井 郁也君	東京日本橋西	2010.2.4	2
立石 順一君	東京南	2010.2.5	1
西尾 信一君	東京南	2010.2.5	6
畑口 紘君	東京南	2010.2.5	5
藤原 有三君	東京南	2010.2.5	6
和気 清靖君	東京南	2010.2.5	6
太田 嘉正君	東京中央	2010.2.5	1
蒲谷 正文君	東京町田・中	2010.2.5	2
鳥飼 重和君	東京日本橋	2010.2.10	3
伊藤安季子君	東京品川中央	2010.2.10	3
小坂 優君	東京八王子	2010.2.12	8
池田 浩一君	東京国立	2010.2.12	3
石川 洋君	東京銀座	2010.2.18	1
尾木 徹君	東京南	2010.2.19	4
竹川 節男君	東京西	2010.2.26	1

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチブル

ご協力を感謝いたします

◎ 石橋 任男君	東京成城新	2010.1.22
岩瀬 信行君	東京成城新	2010.1.22
◎ 三浦 仁君	東京銀座	2010.2.5
藤原 秀樹君	東京大井	2010.2.12
◎ 小山 新次君	東京成城新	2010.2.12
穴戸 和良君	東京成城新	2010.2.12
◎ 藤井 達磨君	東京多摩	2010.2.12
◎ 遠藤 彬君	東京銀座	2010.2.19

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

橋爪 康二君	東京芝	2010.2.5
田中 隆君	東京八王子北	2010.2.5

文庫通信 (270号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー理解推進のために

◎ 「ポール・ハリスの生涯とロータリーの精神」

牧田静二 2009 7p (D. 2620月信)

◎ 「ロータリーについて考えること」

高野孫左エ門 2009 3p (D. 2620月信)

◎ 「ロータリーの綱領

ロータリーの目的に変えよう 改訂試案」

廣畑富雄 2009 4p (ロータリーの心と原点)

◎ 「職業奉仕の一考察」

中村博亘 2010 2p (D. 2790月信)

◎ 「ロータリーにおけるリーダーシップ」

深川純一 伊丹R.C. 2009 2p

(純ちゃんのコーナーPartⅧ)

◎ 「ロータリー理解推進月間に因んで」

渡辺治夫 2010 1p (D. 2780月信)

◎ 「楽しさあってこそそのロータリー」

齋藤直美 2009 5p (原点回帰)

◎ 「2月はロータリー理解推進月間です」

山崎 勝 2010 2p (D. 2720月信)

上記申込先：ロータリー文庫

(コピー/PDF)



〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

（深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります）



渡辺 昭吉 (東京小金井RC)

2010年2月25日逝去 (享年79歳)

1976年3月25日入会

2004年12月2日再入会

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者



矢野 守 (東京武蔵国分寺RC [名誉会員])

2010年3月1日逝去 (享年73歳)

1994年2月7日入会

1999-2000年度 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

★国際ロータリー第2750地区出席報告 (2月分)★ District 2750 Membership Attendance Report February 2010

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				09年7月1日	10年2月末	増減					09年7月1日	10年2月末	増減
千代田グループ	東 京 南	3	80.04	173	174	1	多摩南グループ	東 京 八 王 子	3	95.55	60	62	2
	東 京 芝	4	92.05	89	91	2		東 京 町 田	4	72.02	55	55	0
	東 京 新 橋	4	76.21	54	52	-2		東 京 日 野	3	78.87	41	38	-3
	東 京 赤 坂	4	72.80	47	47	0		東 京 八 王 子 西	3	80.00	69	72	3
	東 京 み な と	4	77.50	50	50	0		東 京 町 田 ・ 中	4	78.04	38	38	0
	東京レインボー	4	77.64	41	42	1		東 京 八 王 子 東	4	87.03	28	27	-1
	東 京 麻 布	3	78.90	21	23	2		東 京 八 王 子 南	4	86.54	56	54	-2
銀座・日本橋グループ	東 京 銀 座	4	74.46	159	157	-2	多摩中グループ	東京町田サルビア	3	86.60	25	24	-1
	東 京 日 本 橋	3	79.62	176	180	4		東 京 飛 火 野	4	78.88	30	31	1
	東 京 築 地	3	86.02	62	62	0		東 京 町 田 東	4	75.00	29	29	0
	東 京 日 本 橋 東	4	79.18	54	52	-2		東 京 八 王 子 北	4	89.84	31	33	2
	東 京 中 央	3	74.38	230	241	11		東 京 立 川	4	95.28	89	95	6
	東 京 日 本 橋 西	4	88.10	48	46	-2		東 京 小 金 井	3	97.77	31	30	-1
	東 京 銀 座 新	4	82.38	74	73	-1		東 京 国 分 寺	4	90.81	50	50	0
京浜グループ	東京シティ日本橋	4	73.43	49	51	2	多摩東グループ	東 京 三 鷹	4	86.20	42	41	-1
	東 京 中 央 新	4	70.40	37	38	1		東 京 昭 島	4	64.77	48	52	4
	東 京 羽 田	4	84.73	44	43	-1		東 京 国 立	4	98.50	51	54	3
	東 京 大 森	3	89.48	53	51	-2		東京立川こぶし	4	87.56	81	81	0
	東 京 品 川 中 央	3	85.59	56	57	1		東 京 井 の 頭	3	84.60	25	27	2
	東京田園調布	3	81.13	49	47	-2		東京昭島中央	4	85.00	39	40	1
	東 京 蒲 田	4	88.43	59	61	2		東京武蔵国分寺	4	78.68	52	50	-2
山の手東グループ	東京田園調布緑	4	78.75	23	25	2	多摩東グループ	東京小金井さくら	4	78.41	21	22	1
	東 京 品 川	2	87.42	66	67	1		東京国立うめ	4	73.60	21	20	-1
	東 京 大 井	4	77.50	19	20	1		東 京 府 中	4	74.46	64	63	-1
	東 京 港 南	4	67.65	19	18	-1		東 京 調 布	4	86.08	64	61	-3
	東 京 大 崎	4	87.16	36	37	1		東 京 多 摩	4	80.20	23	24	1
	東 京 京 浜	3	85.71	23	23	0		東 京 狛 江	4	86.88	32	30	-2
	東 京 マ リ ーン	4	72.50	20	20	0		東 京 稲 城	3	71.87	32	32	0
山の手西グループ	東 京 白 金	4	79.20	31	30	-1	バシフィック・ペイサングループ	東京武蔵府中	4	81.64	55	57	2
	東 京 高 輪	2	82.50	29	28	-1		東京たまがわ	4	76.69	25	26	1
	東 京 西	4	81.82	151	151	0		東京多摩グリーン	4	74.42	36	36	0
	東 京 城 西	3	80.90	76	75	-1		東京調布むらさき	3	75.20	82	82	0
	東 京 西 南	3	78.08	55	53	-2		Guam	4	44.00	76	68	-8
	東 京 原 宿	3	74.50	29	29	0		Saipan	4	67.50	44	41	-3
	東 京 杉 並	3	78.10	40	41	1		Tumon Bay	4	43.59	94	90	-4
山の手西グループ	東 京 神 宮	3	68.17	35	33	-2	国内82クラブ計	Northern Guam		—	35	35	0
	東 京 恵 比 寿	4	75.20	94	95	1		Pohnpei	3	36.00	20	19	-1
	東 京 広 尾	4	82.61	24	23	-1		Palau	4	75.00	15	16	1
	東 京 澁 谷	4	70.14	39	40	1		Guam-Sunrise	4	51.00	31	33	2
	東 京 六 本 木	4	73.00	52	51	-1		Truk Lagoon	4	77.00	12	13	1
	東 京 世 田 谷	3	91.44	61	60	-1		地区90クラブ計			4,351	4,370	19
	東 京 目 黒	3	83.33	49	44	-5					4,678	4,685	7
山の手西グループ	東 京 成 城	4	78.95	24	24	0	千代田グループ		79.31	多摩南グループ		82.58	
	東京世田谷南	3	73.00	94	91	-3	銀座・日本橋グループ		78.66	多摩中グループ		85.10	
	東 京 城 南	3	66.00	27	33	6	京浜グループ		81.98	多摩東グループ		78.60	
	東 京 山 の 手	3	73.33	67	67	0	山の手東グループ		76.25	PBグループ		—	
	東 京 成 城 新	3	78.78	38	36	-2	山の手西グループ		77.38	平均出席率		80.29	
	東 京 青 山	3	70.60	33	34	1				(PBGを除く)			
	東京自由が丘	3	89.11	18	20	2				※ PBグループの出席率については、3月25日現在未着です。次号に掲載予定です。			
山の手西グループ	東京世田谷中央	4	69.23	29	28	-1							

編集後記

いよいよ辰野年度もスタート準備に入り、今月号は「会長エレクト研修セミナー (PETS)」、「地区チーム研修セミナー」の記事となっております。

ガバナー月信・IT委員会から皆様へのお願いですが、今年度のガバナーメッセージは、久邇ガバナーのお人柄から醸し出されたメッセージであり、

我々ロータリアンにとって心の糧になるとともにロータリーの指針を示されているものと考えます。この素晴らしいガバナーメッセージを是非ご精読下されば幸甚に思います。尚、ガバナーメッセージは、地区ホームページにも記載されております。

2009-10年度ガバナー月信・IT委員会 委員 森本 行俊 (東京町田サルビアRC)

国際ロータリー第2750地区 2009-10年 ガバナー 久邇 邦昭

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2009-10 Governor Kuniaki Kuni

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 久邇 邦昭 (2009-10) © Kuniaki Kuni 2010

編集・制作：ガバナー月信・IT 委員会委員長 田辺 克彦 副委員長(ガバナー月信担当) 成吉 徳

中野 博義 Andrew WONG 木村 清信 松田 美房 竹平時彦 堀口昇治 森本 行俊 浅見 省三 河村 勝久 坂場 一隆 渡邊 卓美

ガバナー月信・IT 委員会副委員長(IT 担当)：山見 真弘

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>